



有田衛生施設事務組合
地球温暖化対策実行計画
(事務事業編)

令和6年度点検・評価年次報告書

有田衛生施設事務組合

令和7年8月

1. 点検・評価結果報告書作成の趣旨

有田衛生施設事務組合（以下「本組合」という。）の地球温暖化対策実行計画（事務事業編）は、令和6年度に策定し、計画期間を令和7年3月から令和13年3月までの7年間としています。

計画では、「令和5年度実績」を基準年度とし、目標年度は、国の「地球温暖化対策計画」に沿って令和12年度末としています。目標年度で、温室効果ガスを「約20%」削減を目指し、取り組んできました。

本報告書は、計画期間年度中に発生した温室効果ガス総排出量を算出整理し、基準年度の令和5年度実績と比較し、公表するものです。

2. 本報告書の対象年度

本報告書の対象年度は「令和6年度実績」とします。

3. 温室効果ガス総排出量及びその他項目別排出量

※小数点第3位を四捨五入しているため総量にずれが生じる場合が有ります。

(1)「温室効果ガス総排出量」は以下のとおりです。

表1 温室効果ガス総排出量

	令和5年度 (基準年度)	令和6年度	増減量	増減率
総排出量	712.30t-CO ₂	799.14t-CO ₂	+86.84t-CO ₂	+12.19%
目標年度排出量 (令和13年度)	569.84t-CO ₂	目標削減率	約20%	

(2)「施設別温室効果ガス排出量」は以下のとおりです。

表2 施設別温室効果ガス排出量

	令和5年度 (基準年度)	令和6年度	増減量	増減率
庁舎	0.41t-CO ₂	0.58t-CO ₂	+0.17t-CO ₂	+41.22%
ごみ固形燃料化施設	12.92t-CO ₂	12.04t-CO ₂	△0.88t-CO ₂	△6.80%
汚泥再生処理センター	698.97t-CO ₂	786.52t-CO ₂	+87.55t-CO ₂	+12.53%
合計	712.30t-CO ₂	799.14t-CO ₂	+86.84t-CO ₂	+12.19%

(3)「温室効果ガス種別排出量」は以下のとおりです。

表3 温室効果ガス種別排出量

	令和5年度 (基準年度)	令和6年度	増減量	増減率
二酸化炭素	701.24t-CO ₂	786.72t-CO ₂	+85.48t-CO ₂	+12.19%
メタン	11.06t-CO ₂	12.42t-CO ₂	+1.36t-CO ₂	+12.29%
合計	712.30t-CO ₂	799.14t-CO ₂	+86.84t-CO ₂	+12.19%
目標年度排出量 (令和13年度)	二酸化炭素	560.99t-CO ₂		
	メタン	8.85t-CO ₂		
	合計	569.84t-CO ₂		

(4)「活動項目別温室効果ガス排出量」は以下のとおりです。

表4 活動項目別温室効果ガス排出量

	令和5年度 (基準年度)	令和6年度	増減量	増減率
電気	579.78t-CO ₂	668.44t-CO ₂	+88.66t-CO ₂	+15.29%
灯油	108.04t-CO ₂	105.55t-CO ₂	△2.49t-CO ₂	△2.30%
下水・し尿の処理	11.06t-CO ₂	12.42t-CO ₂	+1.36t-CO ₂	+12.29%
軽油	11.45t-CO ₂	10.58t-CO ₂	△0.87t-CO ₂	△7.60%
ガソリン	1.96t-CO ₂	2.14t-CO ₂	+0.18t-CO ₂	+9.39%
合計	712.29t-CO ₂	799.14t-CO ₂	+86.85t-CO ₂	+12.19%

4. 取り組みの状況

表5 具体的な取り組み内容（全職員が心がけること）

項目	内容
エコドライブの推進	空ぶかし、急発進、急加速の抑制
	エンジンブレーキの活用
	駐車中のアイドリングストップ
	タイヤの空気圧の適正管理
	適正な車両整備
自動車用エアコンの適正使用	設定温度の最適化
省エネルギー製品の導入	省エネ機器の選択、購入
	環境負荷低減に資する物品の調達
エアコンの適正管理	適正な温度設定
	定期的なフィルター清掃
	クールビズ、ウォームビズの推奨
照明機器の適正管理	不要な照明の削減
	昼休み中の消灯
	業務に支障のない範囲の消灯
	廊下、階段、フロア等の共用部の最低点灯
	残業時の部分点灯
	照明器具の定期的な清掃
	節電の周知
紙の削減	両面コピー、両面印刷
	用紙の裏面利用
	使用済み封筒の再利用
	文書、資料の電子化
	電子メールの使用
その他	環境に配慮した業務内容
	水道使用量削減のための節水

5. 増減の要因

(1) 温室効果ガス排出量増加の主な要因

温室効果ガス総排出量は、「表1 温室効果ガス総排出量」より、基準年度に比べ、12.19%増加しています。

温室効果ガス総排出量が増加した要因を詳しく見ていきます。「表2 施設別温室効果ガス排出量」では、庁舎が41.22%増加、汚泥再生処理センターが12.53%増加しています。「表3 温室効果ガス種別排出量」「表4 活動項目別温室効果ガス排出量」から増加の要因を考察します。まず、庁舎の温室効果ガス排出量の増加要因として、ガソリン使用量の増加があげられます。これは、令和6年度中に県内外への一般廃棄物処理施設に係る視察が複数回行われたためです。次に、汚泥再生処理センターの温室効果ガス排出量の増加要因として、合併浄化槽の普及により、浄化槽汚泥の処理量が増えたことで、メタンガスの排出が多くなりました。また、電気に係る温室効果ガス排出量は増えていますが、これは排出係数が変わったことが要因となっています。温室効果ガス排出量は基準年度より増えましたが、電力使用量は基準年度に比べて減少しています。

(2) 温室効果ガス排出量減少の主な要因

「表4 活動項目別温室効果ガス排出量」より、温室効果ガス排出量が減少している項目は、灯油と、軽油だと分かります。灯油は、脱水汚泥を乾燥させる際に使用しますが、地球温暖化の影響で冬でも比較的に気温が高いことや、合併浄化槽の普及により、汚泥濃度が薄まったことで、脱水汚泥の量が少なくなっており、灯油の使用量が減少傾向にあります。また、軽油は廃プラスチック収集のパッカー車の燃料として使用していますが、令和6年度から中間処理委託業者の処理場への運搬回数を抑えており、使用量が基準年度より少なくなりました。

6. 今後の方針

今回の結果を踏まえて、庁舎では、公用車の使用に際し、ガソリンの消費量を抑えるため、エコドライブの推進を強化します。ごみ固形燃料化施設では、より効率の良い収集ルートを探し、エコドライブの推進を意識しながら、さらなる軽油の消費量削減に努めます。加えて、車両の点検及び整備を適切に行うことで、車両の長期維持や使用燃料の減少化に尽力します。汚泥再生処理センターでは、し尿及び浄化槽汚泥の適正処理を第一に、消費電力量を抑えられるように、エアコンの適正管理や照明機器の適正管理など日頃からより一層意識して取り組むように努めます。

《資料編》

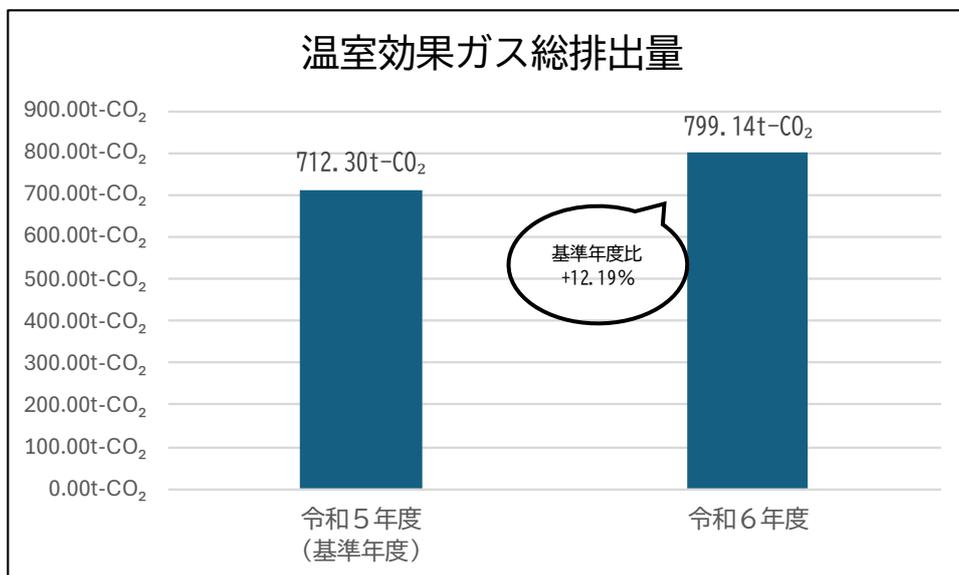


図1 温室効果ガス総排出量

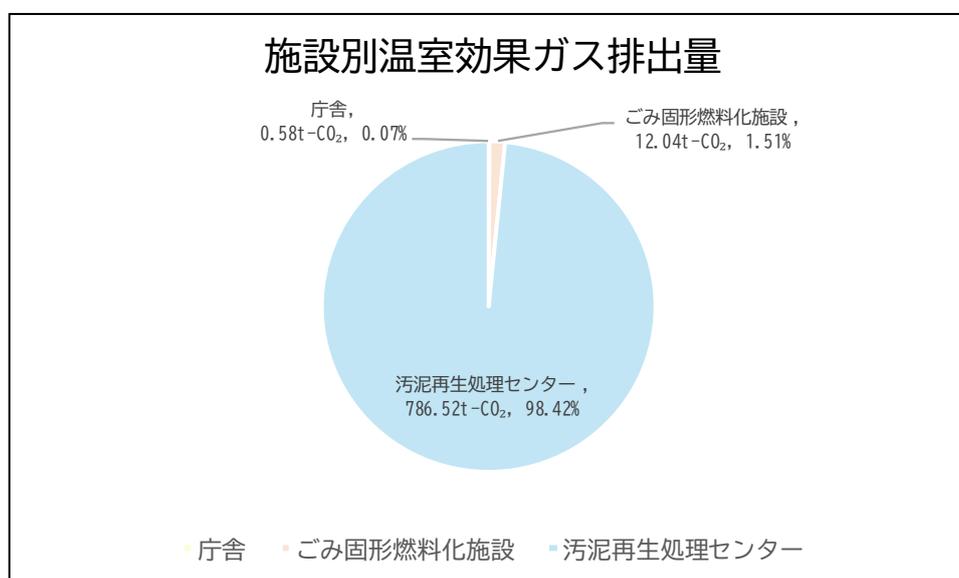


図2 施設別温室効果ガス排出量 (令和6年度実績)

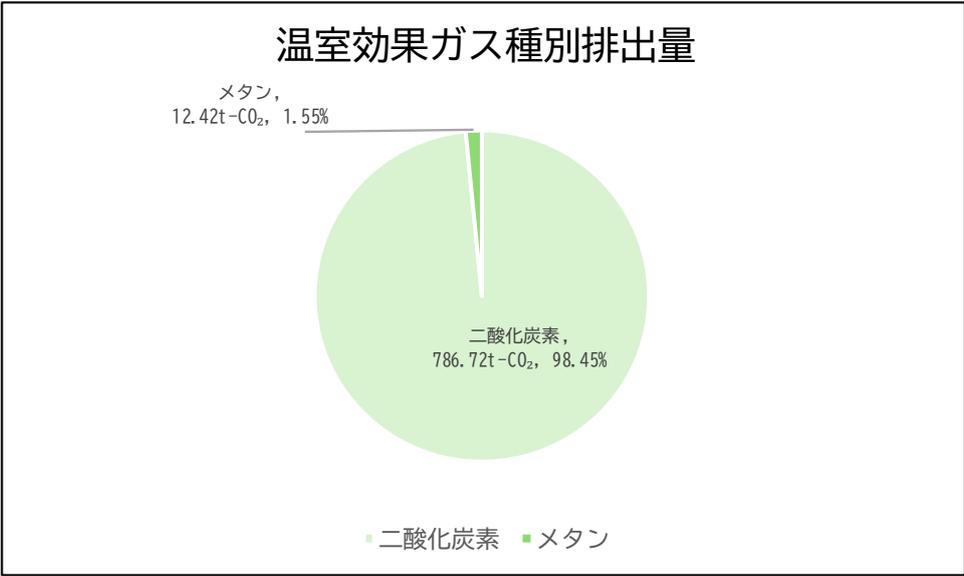


図3 温室効果ガス種別排出量（令和6年度実績）

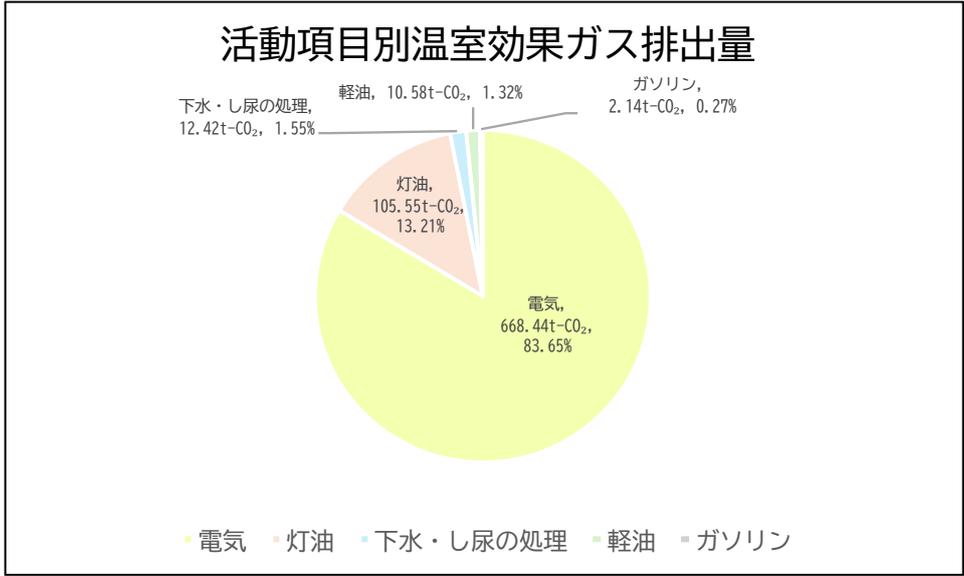


図4 活動項目別温室効果ガス排出量（令和6年度実績）

《LAPSS データ》

対象制度	地方公共団体実行計画（事務事業編）（基礎排出係数）	
集計年度	2024 年度	
集計範囲	全ての施設	
温室効果ガス	総排出量 (t-CO2)	
集計方法	施設分類別	
大分類	行政系施設	
中分類	庁舎	

※実績値が登録されている施設のみ表示されます。

[このデータをCSVでダウンロード](#)

施設名	排出量	構成比率 (%)														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
事務局	0.579	100	0	0	0	0	0.1	0.1	0	0	0	0	0	-	0	0

[連絡先](#)

対象制度	地方公共団体実行計画（事務事業編）（基礎排出係数）	
集計年度	2024年度	
集計範囲	全ての施設	
温室効果ガス	総排出量（t-CO2）	
集計方法	施設分類別	
大分類	供給処理施設	
中分類	廃棄物処理施設	

※実績値が登録されている施設のみ表示されます。

施設名	排出量	構成比率 (%)												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
汚泥再生処理センター	789.393	98.5	68.3	64.1	65.3	63.4	65.6	64.9	64.3	65.3	64.9	70.2	68.4	64.7
ごみ燃料化施設	12.041	1.5	1.2	1.1	0.4	1.6	1.2	1.1	1.2	0.9	0.9	0.9	0.9	0.7

[このデータをCSVでダウンロード](#)

対象制度	地方公共団体実行計画（事務事業編）（基礎排出係数）
集計年度	2024 年度
集計範囲	全ての施設
温室効果ガス	N2O (t-CO2)
集計方法	項目分類別
項目分類	下水・し尿の処理

このデータをCSVでダウンロード

活動項目名	排出量	構成比率 (%)														
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
し尿処理施設	2.877	100	0.2	0.2	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3

実行計画（事務事業編）対象外のため除外していません。

対象制度	地方公共団体実行計画（事務事業編）（基礎排出係数）
集計年度	2024年度
集計範囲	全ての施設
温室効果ガス	CO2 (t-CO2)
集計方法	項目分類別
項目分類	電気

[このデータをCSVでダウンロード](#)

活動項目名	排出量	構成比率 (%)												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
関西電力(株)×ニュー J(残差)	668,438	100	57.6	54.4	56.2	55.1	58.1	57.5	55.3	55.6	52	57.9	56.2	52.6

対象制度	地方公共団体実行計画（事務事業編）（基礎排出係数）
集計年度	2024 年度
集計範囲	全ての施設
温室効果ガス	CO2 (t-CO2)
集計方法	項目分類別
項目分類	灯油

このデータをCSVでダウンロード

活動項目名	排出量	構成比率 (%)												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
灯油	105.554	100	9.5	8.5	7.7	7	6.2	6.2	7.7	8.5	11.5	11.2	11	10.7

対象制度	地方公共団体実行計画（事務事業編）（基礎排出係数）
集計年度	2024年度
集計範囲	全ての施設
温室効果ガス	CO2 (t-CO2)
集計方法	項目分類別
項目分類	軽油

このデータをCSVでダウンロード

活動項目名	排出量	構成比率 (%)													
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
：軽油 自動車での使用	10.58	100	1	0.9	0.3	1.6	1	1	1	1	0.7	0.8	0.8	0.8	0.7

対象制度	地方公共団体実行計画（事務事業編）（基礎排出係数）
集計年度	2024 年度
集計範囲	全ての施設
温室効果ガス	CO2 (t-CO2)
集計方法	項目分類別
項目分類	ガソリン

このデータをCSVでダウンロード

活動項目名	排出量	構成比率 (%)	構成比率 (%)														
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
：ガソリン 自動車での使用	2.144	100	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0

エネルギー使用量・利用料

施設大分類	施設中分類	施設名	部署	課室	活動項目分類ID	活動項目ID	活動項目	エネルギー使用量															
								4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計(①)	前年度合計(②)	使用量増減(①-②)	入力の単位
行政系施設	庁舎	事務局	庶務係	庶務係	02	02001-X0002-01	エアコン(冷暖房)	20.0	17.0	17.0	34.0	54.9	20.0	19.0	18.0	16.0	18.5	15.0	249.4	175.7	73.7	L	
行政系施設	庁舎	事務局	庶務係	庶務係	84	84001-X0001-01	照明(天井・デスク)						1700.0		1000.0		750.0		37,500.0	10,000.0	27,500.0	枚	
供給系施設	廃棄物処理施設	汚泥再生処理センター	業務第1係	業務第1係	02	02001-X0002-01	エアコン(冷暖房)	0.0	0.0	0.0	0.0	18.4			14.0		12.8		45.2	39.6	5.7	L	
供給系施設	廃棄物処理施設	汚泥再生処理センター	業務第1係	業務第1係	02	02003-X0001-01	灯油	3400.0	3400.0	3100.0	2900.0	2500.0	2100.0	3400.0	4600.0	4400.0	4200.0		42,400.0	43,400.0	-1,000.0	L	
供給系施設	廃棄物処理施設	汚泥再生処理センター	業務第1係	業務第1係	02	02003-X0002-01	ガス(調理器具)												0.0	0.0	0.0	L	
供給系施設	廃棄物処理施設	汚泥再生処理センター	業務第1係	業務第1係	05	05005-A0272-01	電気(照明・空調・エレベーター)												1,595,318.0	1,610,489.0	-15,171.0	kWh	
供給系施設	廃棄物処理施設	汚泥再生処理センター	業務第1係	業務第1係	21	21002-X0001-01	下水・上水の処理	938.0	942.0	1028.0	1046.0	954.0	965.0	994.0	959.0	1101.0	776.0	944.0	11,672.0	11,641.0	31.0	m3	
供給系施設	廃棄物処理施設	汚泥再生処理センター	業務第1係	業務第1係	80	80001-X0001-01	水道・下水道の使用	575.0	530.0	557.0	644.0	718.0	596.0	614.0	588.0	557.0	522.0	569.0	480.0	6,5639.0	6,523.0	436.0	m3
供給系施設	廃棄物処理施設	ごみ燃料化施設	業務第2係	業務第2係	02	02001-X0002-01	エアコン(冷暖房)	72.0	72.0	72.0	0.0	72.0	54.0	72.0	36.0	54.0	55.0	0.0	629.0	630.0	-1.0	L	
供給系施設	廃棄物処理施設	ごみ燃料化施設	業務第2係	業務第2係	02	02004-X0002-01	照明(天井・デスク)	387.2	364.0	103.0	603.0	388.6	377.0	392.0	270.0	319.0	314.0	262.0		4,093.1	4,430.2	-337.1	L